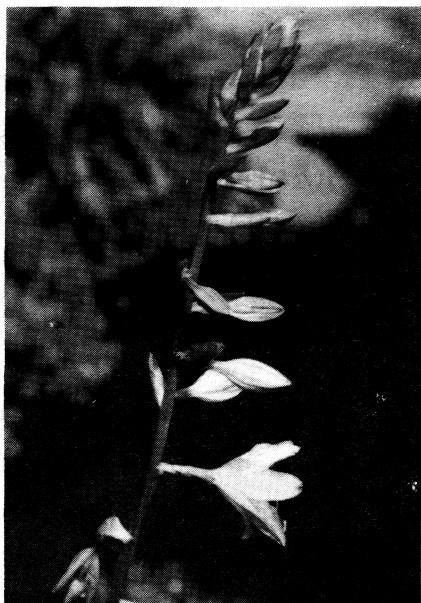
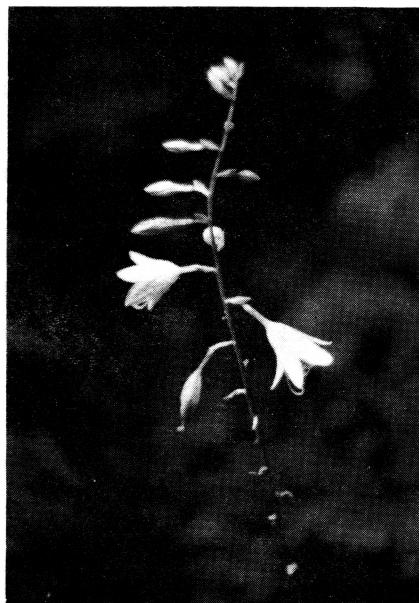


福井県植物分布ノート(1)

若杉孝生



タチギボウシ
Hosta rectifolia Nakai



ナンカイギボウシ
Hosta tardiva Nakai

タチギボウシ *Hosta rectifolia* Nakai

分布の中心は沿海州から樺太、北海道であるが、これまでに本州の北部にまで南下していることが知られている。本県ではいまの処、敦賀市池河内以外にはみられない。開花8月。(昭和45年8月16日採集)

ナンカイギボウシ *Hosta tardiva* Nakai

和歌山県や四国、九州に分布するもので、本県での自生は大変興味深い。若狭地方にはまだ他にも分布しているのではないかとと思われるがよく分っていない。開花8月。(昭和45年5月10日採集, 46年8月開花)三方郡上中町堤。

ヒダアザミ

Cirsium hidaense Kitam

この種はその名のとおり、これまで岐阜県の一部にのみ確認されていたものできわめてまれなアザミである。頭花は花時點頭し、総包にはクモ毛があり、片は線状皮針形で長鋭尖頭となる。(昭和47年11月8日)大野郡和泉村。

イナベアザミ

Cirsium magofukui Kitam

頭花は點頭し、大きく、総包片は長くて大きくそり返り、ふちに刺が出る。本種は三重、岐阜、滋賀に見出されたまれな植物で、此の度、本県にも自生が確認されたものである。(昭和48年9月24日)南条郡金草山。